



●この説明書は、必ず施工される方にお渡してください。※ 内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 丁番取付けねじは奥まで締め付けてください。ドア本体脱落の原因になります。
- 指定のねじで、指定本数使用してください。外れてケガをするおそれがあります。
- 漏水・腐食の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・各接合部のコーキングシーラーをズレなくはさみ込むようにねじ止めしてください。
 - ・ねじは $2.5 + 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ (25 ± 5 kgf · cm) のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

■施工上のお願い

●必ず指定の組立てねじを使用してください。

■部品一覧

●本文図中の記号は、使用ねじ・部品の種類を示します。

■組立て用

M4×10皿小ねじ	座金	安全キャップ(L/R)	φ4×20 ナベタッピンねじ
φ4×35 ナベタッピンねじ	φ8用 プッシュボタン	スピードナット	φ4×10 皿タッピンねじ一種

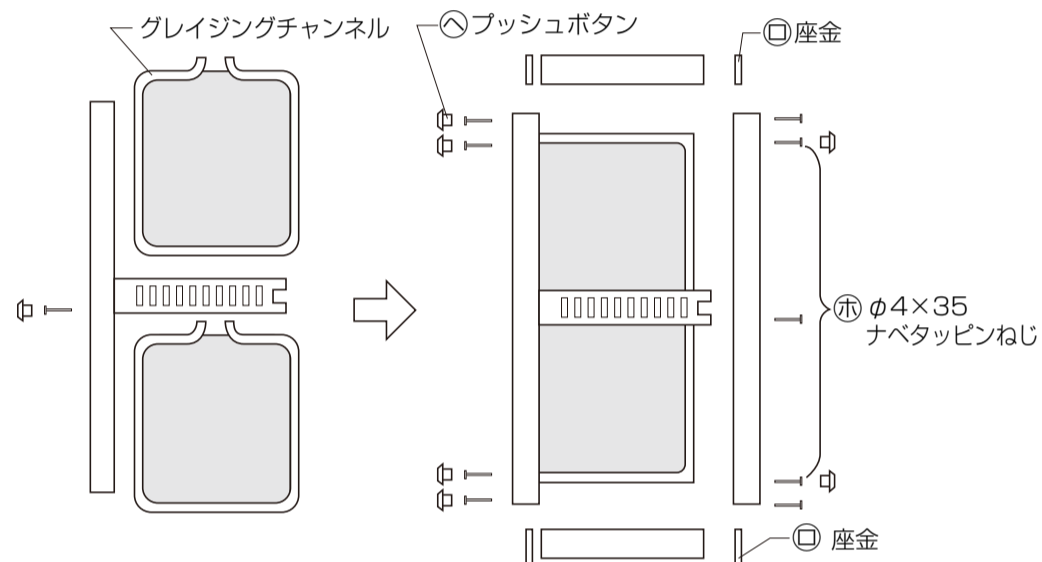
■タオル掛け組立て用(ロックセットに同梱)

M4×8ナベ小ねじ	φ4×30 ナベタッピンねじ

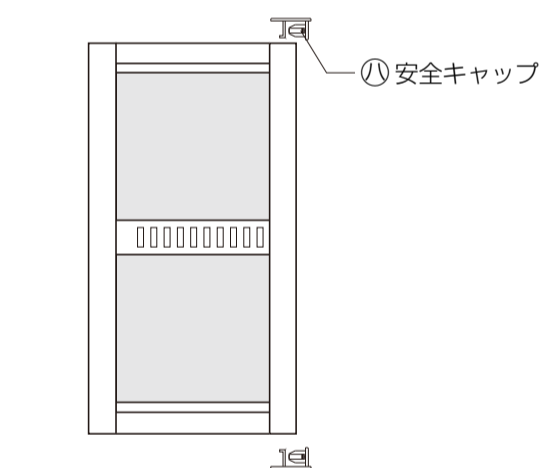
■組立て順序

●ガラス寸法は箱に表示してあります。 ●中帯に、換気パネルが付いています。

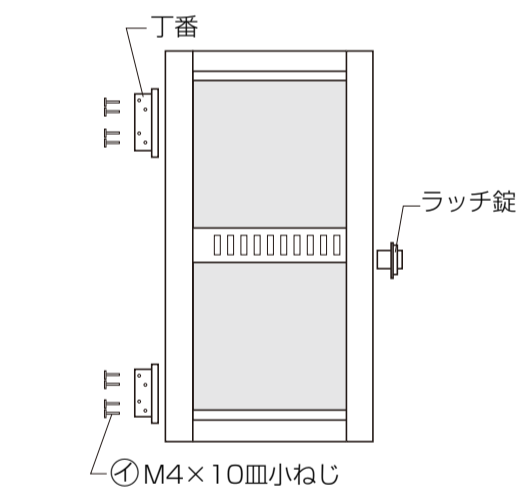
①組立ての際、換気パネルの操作ツマミが浴室側になるよう組み立てます。



②戸先側縦框の上下に、安全キャップを取り付けます。(安全キャップ・ドアクローザ木片の取付け方/建付け調整法参照)



③丁番を取り付け、戸先側縦框にラッチ錠を取り付けます。(右図参照)



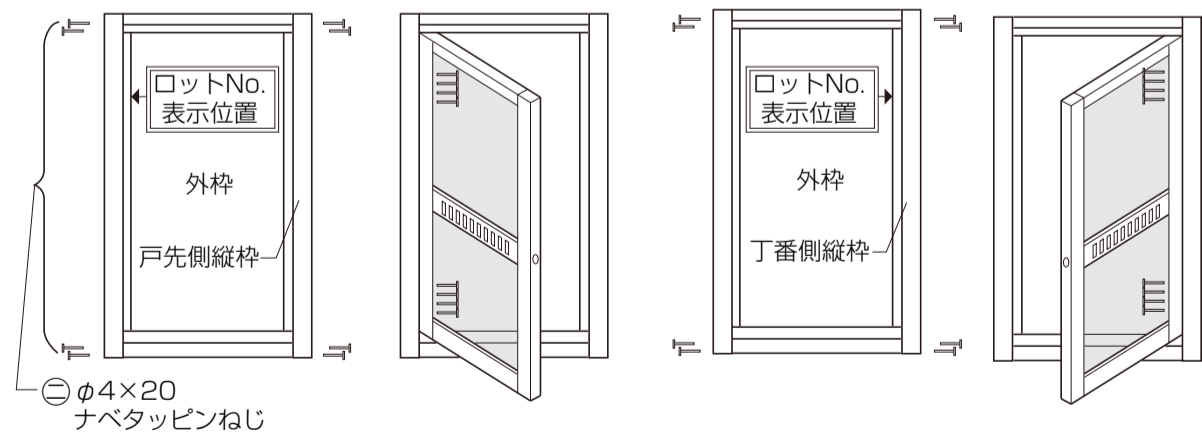
④外枠にドアを取り付けます。

※外枠には上下の区別がありますので、吊り元を決める時は取付け現場を確認後、組み立ててください。

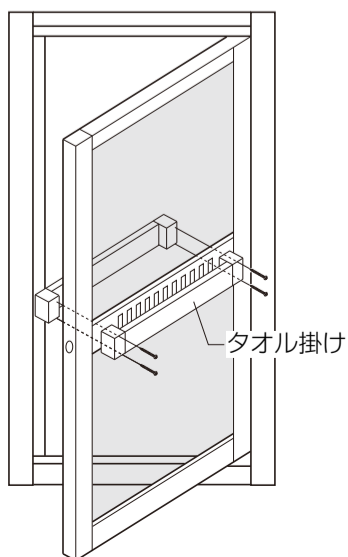
※ドア本体は、上下の区別がありません。吊り元の変更は、上下を逆転してください。

■浴室側より見て左吊りにした場合

■浴室側より見て右吊りにした場合



⑤浴室側より、タオル掛けセットを固定します。(右図参照)



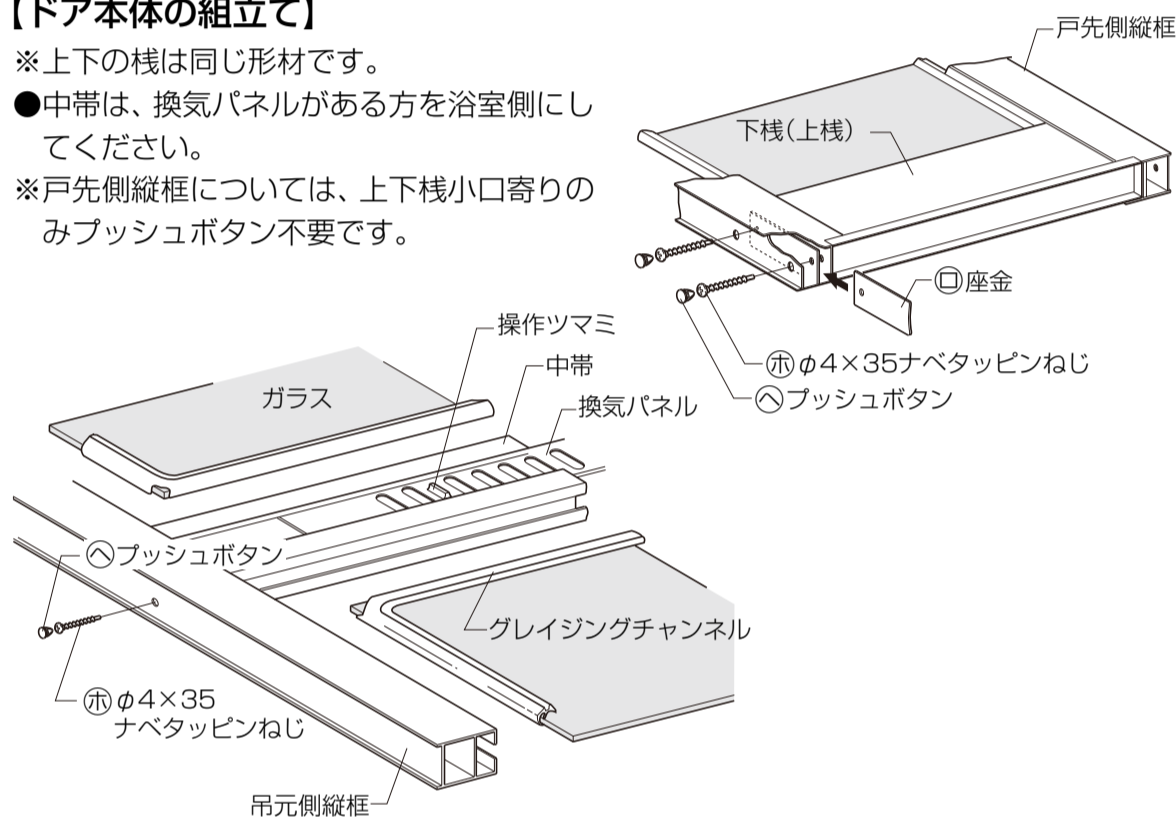
■組立て詳細

【ドア本体の組立て】

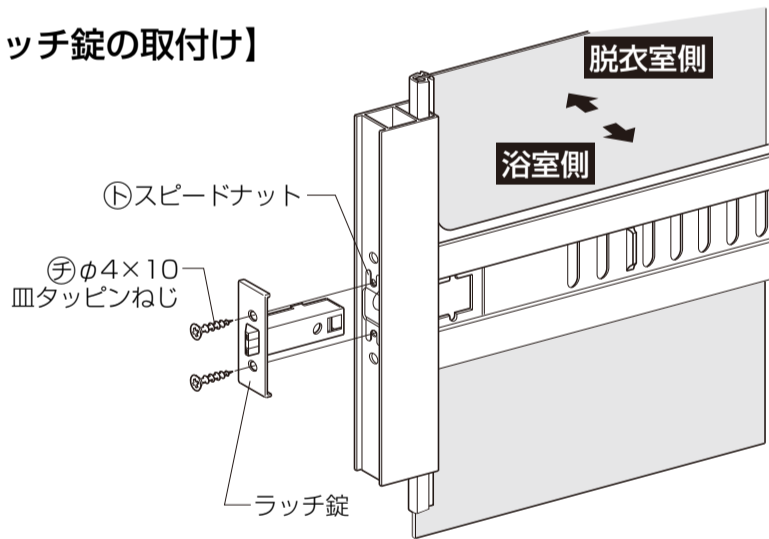
※上下の棧は同じ材材です。

●中帯は、換気パネルがある方を浴室側にしてください。

※戸先側縦框については、上下棧小口寄りのみプッシュボタン不要です。



【ラッチ錠の取付け】



【タオル掛けセットの取付け】

●タオル掛けにブラケットを取り付けます。ネジ穴が表にあるブラケットを浴室側にし、中帯をはさんで取り付けます。

